

軽トラック用「うま次郎」取り付け方法

【入っているもの】

- 差し込み棒 2本
- ネジ切り鉄板 2個
- ビス・スプリング・ワッシャー 各8個
- 共色(塗料剥がれ時の補修用)
- 棒受け 2個
- カシメナット 4個



【準備するもの】

- ドリル
- ハンドナッター
- レンチ(13mm)
- マジックペン



取り付け方法

※車体に穴を開ける前に、必ず製品(棒受け)の穴と車体取り付け位置が合うか確認して下さい。



- ① 棒受けの取り付け位置を決める。
チェーンの場所を避けて垂直に付くように、マジックで印をつける。
※ L型スケールを立てかけると測りやすい。



- ② あおりの下側が狭いので、下側センターの位置に穴が開くよう、下側から位置決めをする。
※ 画像はあおりを開いた状態。センターに穴を開けにくい場合、棒受けの穴をドリルで広げて合わせてください。



- ③ あおりを開き、印を付けた箇所をドリルで穴を開ける。(左右合計8箇所)
※ 穴径 あおり上側:8.5~10.0mm、
あおり下側:11.0~11.2mm



- ④ あおり下側はカシメナットを取り付ける。



- ⑤ あおり上側は黒いカバーを外し、ネジ切り鉄板を差し込んでビス止めする。



- ⑥ 棒受けの荷台取り付け完了。



- ⑦ 差し込み棒を差し込む。
※棒の高さは約900mmです。お好みの高さに調整(切断)してご使用ください。



- ⑧ 走行中ガタつきが気になる場合は、棒受けに穴を開けてタップでネジ切りをし、ビスで固定してください。



- ⑨ 木材を装着し、完成。
※ 木材は「うま次郎」を装着後に実測しご用意ください。(約8cm角)

【注意事項】

- 工程③は、小さい径(3mm位)から大きい径へと順にドリル刃を変えながら穴を開けてください。
- 完全手作りの為、ビスの位置など多少の誤差が発生する場合がございますのでご了承ください。
- 補修用の塗料を使用している為、輸送時やビスの締め付け時等に、塗装やシーリングの割れ、剥げ、傷などが発生する場合があります。気になる場合は、同梱している共色を筆やエアガンなどで塗り、補修してください。(エアガンを使用する場合は、共色とウレタンシンナーを1:1の割合で希釈してご使用ください。)
- 塗料のトラブルによる返品は、一切受け付けておりません。
- 製品色は、オートカラー標準配合に基づくものです。車輛の製造場所や製造年月により、色合いが異なる場合があります。
- 積載物によりルーフに傷やへこみが発生する恐れがありますので、使用時には必ず走行前に安全確認をしてください。
- 荷物を積載する際は、ロープ等で縛って落下しないようにしてください。荷物を積載しない場合は差し込み棒と木材は外し、安全な場所に保管してください。
- 道路交通法に基づいた積載寸法内でご使用ください。本製品を取り付け後のトラブルに関して、弊社は一切の責任を負わないものとします。



〒601-8343
京都市南区吉祥院稲葉町 8
TEL: 075-681-7868
FAX: 075-681-7864